

【9】農業機械（生産管理機器を含む）の所有状況

調査票 P12

【9】農業機械（生産管理機器を含む）の所有状況

番号	名称等	種類 コード	型式 コード	新 区 分 新 品 中 古	耐用 年 数 (年)	取得年月		取得価額 (円) 購入金額から補助金を控 除した額を記入してください。	農業経営基盤 強化準備金 (円) 農業機械の購入のために取 り崩した準備金の額を記入し てください。	修繕費 (円) 当年の当該農業機械や 生産管理機器の修繕費を 記入してください。	保険料 (円) 当年の当該農業機 械の保険料を記入し てください。	軽自動車税 (円) 当年の当該 農業機械の軽 自動車税を記 入してください。	対象 品目 負担 割合 (%)	年内異動状況	
						年 (西暦)	月							異 動 コ ー ド	売却金額 (円) 〔廃棄（無償譲渡を含む。）した 場合は、「0（ゼロ）」〕
1	トラクター	43	〇	〇	4	2000	3	5100000				2400	45	2	0
2	トラクター（リース）	43	〇	〇		2017	11	5840000		50000		2400	45		
3	普通型コンバイン (4戸で共同所有)	216	〇	〇		2005	5	700000				600	80		
15	自脱型コンバイン	202	〇	〇		2019	11	8300000	5000000			2400	45		

農業機械等の取得年月と取得価格

ダイレクトメニューで【資産台帳】⇒【減価償却資産集計表】と進みます。
各資産名の取得年月日と取得価格を参照します。

減価償却資産集計表						
コード 事業区分 資産区分	資産名称					取得価格
	摘要					交付金等
	取得年月日 売却除去日	償却方法 事業専用	耐用年数 数量	償却率 残存 1	期間 残存 2	差引取得 償却基礎金額
1 農 業 農業機械	トラクター					5,100,000
	2005/9					
2 農 業 農業機械	トラクター（リース）					5,840,000
	2017/11					

修繕費

ダイレクトメニューで
【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】
と進みます。合計残高試算表の決算・全部門
・損益計算書を参照します。

損益計算書

勘定科目	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比（％）
《経常損益の部》					
[経常損益の部]					
【生産原価】					
修繕費				170,000	
建物修繕費				50,000	
農具修繕費				50,000	
車修繕費				70,000	

軽自動車税

租税公課の補助科目として設定した、
軽・自動車税を参照します。
ただし、合算されている場合は、元帳に遡って
詳細を確認します。

【10】農具の購入費等

調査票 P13

【10】農具の購入費等

・農具・農業被服等の購入費

名 称 等	金 額 (円)	対象品目 負担割合 (%)	内 容 例 示
(計)	55,000	60	【農具の購入費】 ・くわ類、かま類、シャベル類、ホース、じょうろ、防除ネット、防鳥ネット等の購入費 【農業被服の購入費】 ・作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費
農具・農業被服等の			

・生産管理関係の費用

名 称 等	金 額 (円)	対象品目 負担割合 (%)	内 容 例 示
(計)	44,000	70	【購入費】 ・コピー用紙、プリンター用紙等の消耗品の購入費 ・農業経営に係る事務用機、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費
生産管理関係の費用			

農具・農業被服等の購入費

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。

合計残高試算表の決算・**全部門**・損益計算書を参照します。

農業簿記では、「農具費」と「作業用衣料費」の勘定科目がありますので、そのまま利用します。

ここでは、共通部門で入力したので、全部門を選択していますが、わかりやすいよう全て畑作で負担したと見なしています。

損益計算書		全部門			
勘定科目	繰 越	借方金額	貸方金額	残 高	構成比 (%)
[経常損益の部]					
【生産原価】					
農 具 費				4,000	
作業用衣料費				1,500	

生産管理関係の費用

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。

合計残高試算表の決算・**全部門**・損益計算書を参照します。

農業簿記では、「研修費」、「事務消耗品費」及び「通信費」等の勘定科目がありますので、

そのまま利用します。

ここでは、共通部門で入力したので、全部門を選択していますが、わかりやすいよう全て畑作で負担したと見なしています。

損益計算書		全部門			
勘定科目	繰 越	借方金額	貸方金額	残 高	構成比 (%)
[経常損益の部]					
【販売費一般管理費】					
旅費交通費				0	
研修費				15,000	
接待交際費				0	
事務消耗品費				1,000	
通信費				28,000	
新聞図書費				0	

【11】土地の面積及び地代

調査票 P14

1 所有地

(1) 作付地

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)	作付実面積 (a)	対象品目 負担割合 (%)	地目 田 畑
1	小麦（A団地）	55.5	50.5	100 50	○
2	小麦（B団地）	103.0	100.0	100	○
10					○

数量の入力（土地台帳面積・作付実面積・対象品目負担割合）

「農業簿記」では対応しておりません。

元帳に数量（面積や重さ）を入力する事は可能ですが、計算はされません。

小麦生産費統計調査票「調査票の記入の仕方」を参照しご記入願います。

(2) 建物敷地等

番号	使用地名	総面積 (a)	使用面積 (a)	対象品目 負担割合 (%)
1	車庫	1.3	1.0	55
2	納屋	0.4	0.2	55
3	倉庫	0.5	0.4	55

数量の入力（建物敷地総面積・使用面積・対象品目負担割合）

「農業簿記」では対応しておりません。

元帳に数量（面積や重さ）を入力する事は可能ですが、計算はされません。

小麦生産費統計調査票「調査票の記入の仕方」を参照しご記入願います。

【11】土地の面積及び地代（続き）

調査票 P14

2 借入地

(1) 作付地

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)	作付実面積 (a)	支払地代 (円)	対象品目 負担割合 (%)	地目 田 畑
1	小麦（K団地）	162.5	160.5	195000	2.0	○
2	小麦（L団地）	605.0	600.0	726000	1.0	○
10						

(2) 建物敷地等

番号	使用地名	総面積 (a)	使用面積 (a)	支払賃借料 (円)	対象品目 負担割合 (%)
1					
2					
3					

数量の入力（建物敷地総面積・使用面積・対象品目負担割合）

「農業簿記」では対応しておりません。

元帳に数量（面積や重さ）を入力する事は可能ですが、計算はされません。

小麦生産費統計調査票「調査票の記入の仕方」を参照しご記入願います。

支払地代

ダイレクトメニューで【集計分析】⇒【集計】⇒【合計残高試算表】と進みます。

合計残高試算表の決算・畑作部門・損益計算書を参照します。

この事例では、支払地代の補助科目として、「小麦（K団地）」、「小麦（L団地）」を設定しています。

損益計算書

畑作部門

勘定科目	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比 (%)
〔経常損益の部〕					
〔生産原価〕					
支払地代				921,000	
小麦（K団地）				195,000	
小麦（L団地）				726,000	

数量の入力（土地1台帳面積・作付実面積・対象品目負担割合）

「農業簿記」では対応しておりません。

元帳に数量（面積や重さ）を入力する事は可能ですが、計算はされません。

小麦生産費統計調査票「調査票の記入の仕方」を参照しご記入願います。